News Release

世界的すきま発想。
日本化薬

2026/11/04

山口県「令和 8 年度カーボンニュートラルコンビナート構築促進補助金」採択のお知らせ

日本化薬株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：川村 茂之、以下「日本化薬」）は、山口県が実施する「令和 8 年度カーボンニュートラルコンビナート構築促進補助金」の研究開発・実証試験事業「連携創出支援枠」において、「エポキシ樹脂製造廃水を活用した塩分濃度差発電による資源循環モデル創出」が採択されましたので、お知らせいたします。

＜本事業の概要および背景＞

日本化薬厚狭工場では、エポキシ樹脂の製造工程から発生する高塩濃度廃水を活用し、株式会社 Blue Water Energy の技術協力のもと、塩分濃度差発電（RED）によるエネルギー回収の可能性を検証します。

現在、高塩濃度廃水は産業廃棄物として処理されており、コストや CO_2 排出が課題となっています。本事業では、廃水と淡水の塩分濃度差を利用して発電を行い、未利用エネルギーの有効活用と産業廃棄物排出量の削減を目指します。

日本化薬は、本事業を通じて資源循環型社会の実現に貢献するとともに、製造プロセスにおける環境負荷の低減と持続可能なものづくりの推進に取り組んでまいります。

＜事業イメージ＞



[本件に対するお問い合わせ先]
日本化薬株式会社　コーポレート・コミュニケーション部
TEL：03-6731-5237
Email：prir@nipponkayaku.co.jp